



16

消防出初式

新春の恒例行事である「消防出初式」が、1月6日、市民芸術劇場で行われました。

式典では、消防職団員の永年勤続表彰や市長による訓示ほか、消防職員による意見発表や幼年消防クラブによる防火演技が披露されました。

屋外では、市長、消防長、消防団長による特別点検や炊き出し訓練、煙体験コーナーの他、消防職員による小型ポンプ操法、消防職員による特殊災害対応訓練が行われました。

また、放水アトラクションも行われ出初式に花を添えました。



【市長、消防長、消防団長による特別点検】



うるま市消防団について知ろう

消防団とは

「自分たちのまちは、自分たちで守る」という精神に基づき、地域における消防防災のリーダーとして、昼夜問わず、災害現場へ駆けつけ活動を行う重要な役割を担う、非常勤特別職の地方公務員です。

消防団は、火災、地震、風水害といった災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、災害防御活動や避難誘導などを行います。近年は、女性の消防団の参加も増え、特に防火指導や応急手当の普及などにおいて活躍しています。

うるま市消防団の現状

現在、すべての災害、活動に参加する基本団員13分団と特定の活動のみを行う機能別団員2隊（水上バイク隊・手話通訳隊）、計120名が活動しています。

また、事業所の協力をとおして、地域防災力の要となる消防団員の確保及び活動環境の整備を図るため、「消防団協力事業所制度」を導入・推進しています。

【お問い合わせ】

消防本部 警防課 ☎975-2006

平成29年 春の全国火災予防運動

3月1日(水)～7日(火)

『消しましょう その火その時 その場所で』（全国統一防火標語）

あなたを守る！ 家族を守る！

消防法及び市町村条例により全ての住宅に火災警報器の設置が義務付けられました。

住宅用火災警報器の維持管理について

① 定期的な点検



●点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱり、定期的に作動確認をしましょう。

作動確認をしても警報器に反応がなければ、本体の故障か電池切れです。

警報器の本体又は電池を交換しましょう

② 古くなったら交換



●火災警報以外の警報が鳴った場合は、本体の故障か電池切れです。

警報器の本体又は電池を交換しましょう